

( 中级以下 )

らくらく日本語ライティング

# 轻松日语写作训练

田口雅子 / 著



大连理工大学出版社

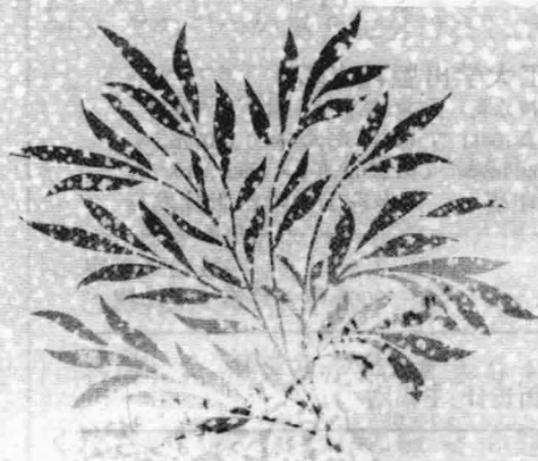
# 轻松日语写作训练

らくらく日本語ライティング

田口雅子／著 肖爽／审校（中级以下）



大连理工大学出版社



本书日文版由日本 ALC PRESS 以书名《らくらく日本語ライティング》出版,中文简体版由 ALC PRESS 授权大连理工大学出版社以书名《轻松日语写作训练》在中华人民共和国国内出版发行。

[辽宁省版权合同登记 06-1999 年第 266 号]

版权所有,翻印必究

### 图书在版编目(CIP)数据

轻松日语写作训练(中级以下) / (日)田口雅子著 .—大连:大连理工大学出版社,2004.1

ISBN 7-5611-1707-8

I. 轻… II. 田… III. 日语—写作 IV. H365

中国版本图书馆 CIP 数据核字(1999)第 48818 号

大连理工大学出版社出版

地址:大连市凌水河 邮政编码:116024

电话:0411-4708842 传真:0411-4701466 邮购:0411-4707961

E-mail: dudp@mail.dlptt.ln.cn URL: http://www.dudp.cn

大连理工印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

---

幅面尺寸:140mm × 203mm

印张:7.5

字数:224 千字

2004 年 1 月第 1 版

2004 年 1 月第 1 次印刷

---

责任编辑:宋锦绣

责任校对:武亚军 金 晓

封面设计:王福刚

---

定 价:12.80 元

まいにち せいかつ  
毎日の生活で、わたしたちは、はがきや手紙を書いたり、メモを書いたり、ときには仕事を見つめるための履歴書を書いたりします。

この本は、日本語で文章を書く力を養うための本です。皆さんが文を書くとき、自信を持って書けるように工夫しました。文法や漢字の間違いをあまり気にしないでください。日本人も文を書くときには、よく漢字を間違えたり、文法を間違えたりします。間違っても構いません。たくさん書いているうちに、楽に書けるようになるでしょう。

日本語は、文を書くとき、だれに書いているのかによって、書き方が違ってきます。このテキストでは、主に次の三つの場合に分けました。

いっばんてき ばあい  
・一般的な場合

めうえ ひと たい か  
・目上の人に対して書く場合

ともだち した  
・友達や親しい人に対して書く場合

このほか、会社で書く場合の文も扱っています。

かくか れいぶん  
各課には例文がたくさんありますから、よく読んでください。課の終わりの練習問題のところで、例にな

は  
じ  
め  
に

は  
じ  
め  
に

らって文を書<sup>か</sup>いてみましょう。また、この本<sup>ほん</sup>の終<sup>はつ</sup>わり  
のほうには、文を書<sup>い</sup>くときの一般<sup>いっぱんてき</sup>的な注<sup>ちゅうい</sup>意<sup>じこう</sup>事項<sup>じこう</sup>と、  
原<sup>げんこう</sup>稿<sup>こう</sup>用<sup>よう</sup>紙<sup>し</sup>の使<sup>つか</sup>い方<sup>かた</sup>についてま<sup>ま</sup>とめ<sup>め</sup>てあり<sup>あ</sup>り<sup>ま</sup>す。さら  
に練<sup>れんしゅう</sup>習<sup>もんだい</sup>問<sup>かい</sup>題<sup>どう</sup>の解<sup>かい</sup>答<sup>どう</sup>例<sup>れい</sup>とし<sup>して</sup>、あな<sup>あ</sup>た<sup>た</sup>の友<sup>とも</sup>達<sup>だち</sup>の文<sup>ぶん</sup>が  
載<sup>の</sup>って<sup>の</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>す。参<sup>さん</sup>考<sup>こう</sup>にし<sup>し</sup>て<sup>て</sup>く<sup>く</sup>だ<sup>だ</sup>さ<sup>さ</sup>い。

この本<sup>ほん</sup>は、日<sup>にち</sup>常<sup>じょう</sup>生<sup>せい</sup>活<sup>かつ</sup>の中<sup>なか</sup>で、皆<sup>みな</sup>さん<sup>さん</sup>が、楽<sup>たの</sup>しく書<sup>か</sup>  
いて<sup>い</sup>る<sup>る</sup>う<sup>う</sup>ち<sup>ち</sup>に、読<sup>よ</sup>む<sup>む</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>も話<sup>はな</sup>す<sup>す</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>も、上<sup>じょう</sup>達<sup>たつ</sup>する<sup>る</sup>  
よ<sup>よ</sup>う<sup>う</sup>に<sup>に</sup>で<sup>で</sup>き<sup>き</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>す。

ひとり<sup>べん</sup>で<sup>きょう</sup>勉<sup>めい</sup>強<sup>きやう</sup>する<sup>る</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>も、学<sup>が</sup>校<sup>こう</sup>で<sup>で</sup>勉<sup>めい</sup>強<sup>きやう</sup>する<sup>る</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>も、  
役<sup>やく</sup>に<sup>に</sup>立<sup>た</sup>ち<sup>ち</sup>ま<sup>ま</sup>す。気<sup>き</sup>楽<sup>らく</sup>に<sup>に</sup>ペ<sup>も</sup>ン<sup>も</sup>を<sup>を</sup>持<sup>も</sup>っ<sup>っ</sup>て<sup>て</sup>、ど<sup>ど</sup>ん<sup>ん</sup>ど<sup>ど</sup>ん<sup>ん</sup>書<sup>か</sup>い<sup>い</sup>  
て<sup>て</sup>み<sup>み</sup>て<sup>て</sup>く<sup>く</sup>だ<sup>だ</sup>さ<sup>さ</sup>い。あ<sup>あ</sup>な<sup>な</sup>た<sup>た</sup>の世<sup>せ</sup>界<sup>かい</sup>が<sup>が</sup>広<sup>ひろ</sup>がる<sup>る</sup>で<sup>で</sup>し<sup>し</sup>ょう<sup>う</sup>。

\* 表<sup>ひょう</sup>題<sup>だい</sup>の「ら<sup>ら</sup>く<sup>く</sup>ら<sup>く</sup>」は、「実<sup>じつ</sup>に<sup>に</sup>楽<sup>たの</sup>しく」とい<sup>い</sup>う<sup>う</sup>意<sup>い</sup>味<sup>み</sup>  
で<sup>で</sup>す。

在日常生活中,我们要写信,写明信片,写便条,有时也要为找工作写履历表。

本书是为提高日语写作能力而设计的教材,可使读者在进行日语写作时充满自信。请不要过分在意语法或汉字方面的错误。甚至日本人也常常在语法和汉字方面出错。不要因为出错而感到烦恼。当你写的多了,自然就可以轻松地写出来。

用日语写作时,由于写作对象不同,便会有不同的写作文体。本书主要介绍以下三种场合:

1. 一般场合;
2. 写给上司或长辈的;
3. 写给朋友或熟人的。

此外,还有在工作中所用文体的写作。

书中每课都有很多例句,因此请读者认真研读,然后模仿例句做每课后面所设的练习(第10课、第11课、第14课和第15课除外)。本书后还附上了写作的一般注意事项以及稿纸的用法。此外,练习之后还附有答案、注释,希望能对读者有所帮助。

本书的设计便于读者在日常生活中不同场合轻轻松松地写作的同时,还能提高阅读和会话水平。

本书的英文部分由王佳玉译成中文。

本书无论对自学者还是在校生都大有裨益。那么,何不拿起笔来开始写作呢?你的世界必将变得更开阔。

——注:原书名中的らくらく为“轻轻松松”之意。

日常生活で、私たち日本人も字を書く機会がだんだん少なくなり、電話で簡単に用事を済ませることが多くなってきています。それでも、字を書くことが不要になることはありませんし、会話とは別の次元で、人との交流が深まり、生活がより楽しくなるでしょう。

この本、初級の終わりから中級の人を対象とし、毎日の生活にすぐ役立つことを目的にして作られています。手紙やはがきの書き方だけではなく、会社や家で電話を受けたときのメモの書き方もあります。そのほかにも、例えば駅の伝言板や町の掲示板、各種のカードの書き方、履歴書の書き方などを取り上げました。この本で、順を追って勉強するのもいいでしょうし、また、時と場合に応じて、必要な所だけ使うのもいいかと思えます。

各課は、はじめにモデル文があり、それに沿って学習した後、練習問題を解くという構成になっています。答えは、主として『日本語ジャーナル』の添削問題の回答者の文ですが、それに私の添削も付けました。学習者の参考になるよう、あまり特殊でない文が選んであります。学習者の間違いやすい所も指摘しました。

第1~3課では、まず、メモの書き方を扱いました。メモは短い文ですが、日常生活によく使われるものですし、相手の立場によって書き方が違ってくることが、

日本語の特徴でもありますので、特にこの点を強調して説明しました。

第4課では、駅にある伝言板、学校での会員募集の表示や町で見かける掲示板など、学習者たちが実際に利用できるものも載せました。

第5～8課では、はがきや手紙の書き方を扱いました。私たちの生活で書くことに一番深く関係があるのは、まず、はがきや手紙です。目上の人にあてて書く場合、友達に書く場合、それ以外の通常の場合に分けて書き方を示してあります。

第12・13課では、スピーチの原稿を扱いました。学校でスピーチをすることがよくありますが、簡単なメモでもいいから要点を書いておくと、構成のしっかりしたスピーチになります。もちろんスピーチは文字を追って読むものではありませんが、よいスピーチは大いに参考になることでしょう。

第11・14～17課はもう少し創造的な面を養うための課です。学校新聞や壁新聞などの記事を書いたり、意見や感想を書いたりするときの文も扱っています。

最後に、日本語の学習者にとって必要な原稿用紙の書き方、はがきや手紙を書くときの注意点、例えば自他の呼び方、敬語の使い方、友達にメモを書いたりするときの終助詞の使い方などについて、要点を整理しました。

この本をお使いいただく先生のために

この本では特に、学習者が気楽にペンを持つことができるよう工夫しました。間違いを恐れてつい書くことが億劫<sup>おっくう</sup>になりがちな学習者を励ましたいと思って、楽しい雰囲気が出るように努めました。伝言板などは、ほかの国にはないもので、実に便利なものだと思います。

作文の書き方という面からだけでなく、書くことを通して日本の社会や文化を知るという形で、先生方の授業のお役に立つことを祈っております。

1995年10月

田口 雅子

この本は、月刊『日本語ジャーナル』(株式会社アルク発行)の1993年4月号から1995年3月号までの連載「楽しいライティング」「やさしいライティング」をまとめたものです。日本語出版編集部の坂本光世さんには特にお世話になりました。また、国際基督教大学の先生方、青山学院女子短期大学そしてASIJの先生方、パリ大学の先生方、猪崎保子先生、佐々木あつ子先生、さらに友人の吉住裕子さん、望月信子さんにご協力いただきました。そして、最後に各大学の学生たちには特別の感謝をしたいと思います。いつも目の前にいる学生たちを頭において、この連載をしてきました。ありがとうございました。

# 目次

はじめに .....	1
前言 .....	3
この本をお使いいただく先生のために .....	4

だい 1 課

メモを書く(その1) .....	1
写便条与备忘录(之一)	

だい 2 課

メモを書く(その2) .....	10
写便条与备忘录(之二)	

だい 3 課

メモを書く(その3) .....	20
写便条与备忘录(之三)	

だい 4 課

伝言板・掲示板に書く .....	32
写留言与布告	

だい 5 課

はがきを書く .....	43
写明信片	

だい 6 課

いろいろなはがき .....	54
各种明信片	

だい 7 課

手紙を書く(その1) .....	66
写信(之一)	

# 目次

だい 第8課	てがみ 手紙	か を書く(その2)	76
	写信(之二)		
だい 第9課	ねんがじょう 年賀状	か ・カードを書く	87
	写圣诞卡与贺年卡		
だい 第10課	いろいろな	しょしき 書式	99
	填写各种表格		
だい 第11課	かべしんぶん 壁新聞	か に書く	108
	写墙报		
だい 第12課	スピーチの	げんこう 原稿	118
	写演说词(之一)		
だい 第13課	スピーチの	げんこう 原稿	128
	写演说词(之二)		
だい 第14課	につき 日記	か を書く	138
	写日记		
だい 第15課	ひと 人や	ばしょ 場所	148
	しょうかい を紹介する		
	介绍人物与地点		
だい 第16課	みちか 身近な	こと ことを	159
	書く		
	写个人经历		

だい 17 課	いけん かんそう の 意見・感想を述べる ..... 171
	陈述意见与感想

にほんご か 日本語を書くときの注意点 ..... 183	ちゅういてん
----------------------------------	--------

日语写作中的注意事项

れんしゅうもんだい かいとうれい 練習問題の解答例 ..... 191	
--	--

练习参考答案

目次

だい 第 1 課 か

メモを書く(その1)/写便条与备忘录(之一)



本  
課  
要  
点

① 電話のメモ

◇…とのことです。

◇…そうです。

\* 文末は、伝聞の表現を使う。

◇…から電話。

\* 名詞でとめる。

② 訪ねた相手がいなかったときのメモ

◇また来ます。 ←お留守なので、

◇またうかがいます/まいります。

←いらっしゃらないので、

◇また来る(よ/ね)。←留守なので、

# 轻松日语写作训练

## 第 1 課

毎日の暮らしの中で、わたしたちはよくメモを書きます。メモは短く、簡単に書くことができます。日本語で文を書くとき、次のように場合によって書き方が違います。

- A. 一般的な場合
- B. 目上の人に
- C. 友達に

この課では、電話のメモや外出中の人にあてて書くメモを学習します。

备忘录可以很简短、很简单。文体会因如下不同场合而变化：

- A. 一般场合
- B. 给上级或长辈
- C. 给朋友

在本课中，我们将学习电话备忘录及给外出的人留便条的写法。

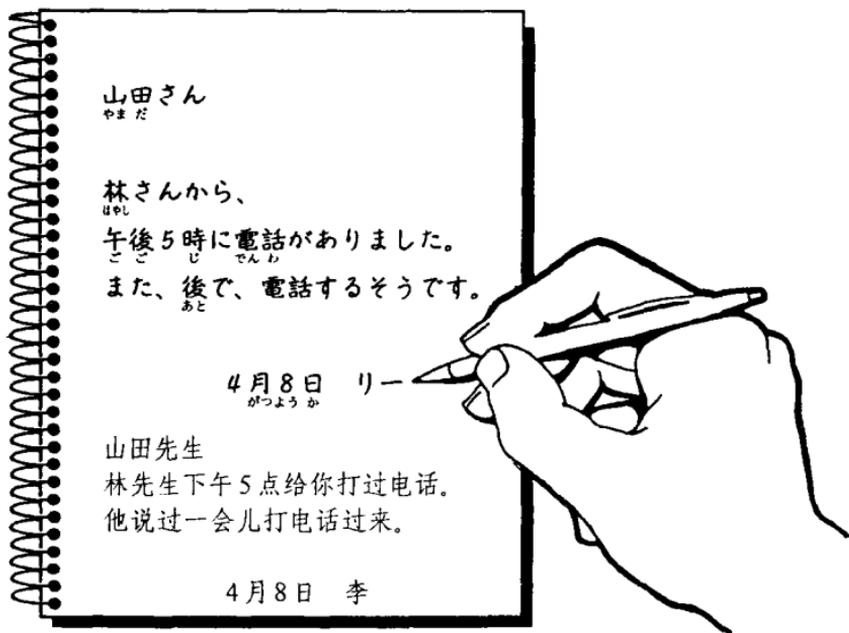
### 1. 電話のメモ/电话备忘录

電話を受けて、メモを書くことがあります。例えば、山田さんの外出中に、山田さんあてに電話がありました。用件を聞いて、メモで山田さんに伝えます。用件は5W1H(だれに、何を、いつ、どこで、なぜ、どのように)をしっかりと聞き取りましょ

う。メモを書くとき、相手<sup>あいて</sup>がだれであるかによって、書き方<sup>かた</sup>がちがいます。

接听电话时有时会需要写留言。例如，山田先生不在办公室时，有人打电话给他。倾听对方的留言，然后以备忘录的形式转告山田先生。一定要听清楚对方所说的5个W和1个H(是谁、何事、何时、何处、何故、如何)。写备忘录时，写法要因对象而异。

A) 一般<sup>いっぱんてき</sup>的な場合 / 一般<sup>ぼあい</sup>情况



メモは、「ですます体<sup>たい</sup>」で書き、文<sup>ぶん</sup>の終わりには「～そうです」  
「～とのこと<sup>つか</sup>です」をよく使います。だれが言ったのかが、すぐ

## 轻松日语写作训练

### 第1課

わかる場合には、主語を省略します。

备忘录是以“ですます体”来写的，而且通常以“～そうです”或“～とのこと”结尾。当说话者很明显时，句子的主语可以省略。

#### B) 目上の人に/给上级或长辈

山田先生 4月8日 午後5時  
やまだせんせい がつようか ごごごじ  
林様から、4月15日のミーティングの件で、  
はやしさま にち けん  
電話がありました。\*折り返し、  
でんわ おかえ  
お電話いただきたいとのこと。です。

リー

山田老师 4月8日下午5点  
林先生因4月15日会议之事来过电话。他  
希望您回电话给他。

李

\*「折り返し」は、「すぐ、ただちに」の意味。

目上の人へのメモは、敬語を使います。用件については、  
「……の件で」「……について」「……のことで」などと書きます。

给上级或长辈的备忘录应用敬语，解释便条内容时可使用  
“……の件で”、“……について”和“……のことで”等词组。

ともだち  
C) 友達に/给朋友

山田君へ 4. 8.  
 やまだくん  
 林君から、5時ごろ電話。  
 はやし じ でんわ  
 あしたのコンサートの切符が買えたとのこと。  
 きつぷ か  
 よかったね。 リー

给山田君 4月8日  
 小林5点钟左右来过电话,说他已经买到了明天音乐会的票。  
 太好了! 李

ともだち  
 友達へのメモは、話し言葉で簡単に書きます。文の終わりは省略したり、「買えたって」のように、テ形でとめることもあります。

写给朋友的备忘录可以用日语口语简单地写。句尾或是省略,或是写成“買えたって”,用て形式来结尾。

